

作業ネジ数 3本……2種類
(1本は緩めるだけ)



強風

風の強い日は
作業を行わない
で下さい。



電動

電動ドライバー
は使用しない
で下さい。

ホームページに動画で説明があります。
<http://www.lock.co.jp/defense/pr-bh/cy.html>



交換前の注意事項



作業終了まで半開きで固定できるように工夫してください。作業途中で扉が閉まってしまうと入室できなくなります。ドアストッパーなどでドアをしっかり固定して動かない状態してから交換作業される事をお勧めします。



ドアは使用している間に徐々に傾いてきています。チョウ番の全てのネジにゆるみがない他、確かめしっかり閉めてから作業を開始してください。この際扉に指をはさまないように細心の注意を払って作業してください。

1 側面の板 (BHもしくはLDと刻印のある板) を外します。

使用状況によりネジが大変外れにくいことがあります。適正なプラスドライバー (推奨2号、#2サイズ) を使用して、ネジの頭に直角にあてて、強めに押しながら慎重に外してください。全体を通してこのネジ2本しか外しません。ネジが外れない場合は交換ができませんので作業を中止して下さい。

扉の開きにより向きが逆の場合も有ります。方法、手順は同じです。



銀色の板 (厚さ2ミリ) を外します。簡単に外れますが、使用状況によりピッタリとはまり込んで外れにくい場合があります。マイナスドライバー、カッターの刃先等を利用し、軽くショックを与えたりしながら工夫して外して下さい。力を加えすぎると変形する事があります。

注意 外した板はバリが出ています。手を切らないように注意して下さい。



2 現在付いているシリンダーを外します。

ホームページに動画で説明があります。
<http://www.lock.co.jp/defense/pr-bh/cy.html>



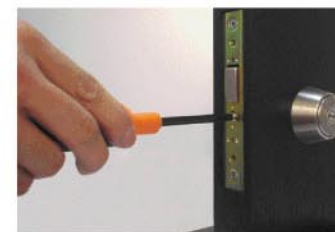
重要

1 このネジをゆるめます。外しません。

ここから大変コツが必要です。マークの付いている銀色の板を外すと内部面が出てきます。3本の+ネジが見えますが、真ん中のネジだけを5~6回転緩めます。このネジは外れません。ストップするところまで緩めます。



指定以外のネジは絶対に外さないで下さい。使用不可能になります。



2 シリンダーを回して外します。

現在使用しているキーを差し込みます。(差し込まなくてもはずせるタイプもあります。)



写真の様にキーを差したままの状態です。シリンダー全体をつかみ、反時計回りに回し、数回転で外れます。このとき室内側の爪みつまみ (サムターン) にはいっさい触れないでください。位置がずれると取り付けに支障がでます。



注意 キーをさしたまま反時計回りで外します。

3 お買い求めいただいたPRシリンダーを取り付けます。

2と逆の手順で取り付けます。

ホームページに動画で説明があります。
<http://www.lock.co.jp/defense/pr-bh/cy.html>



絶対読んでね!

1 シリンダーにキーを差します。キーの差し込む向きはどちらでも構いません。水平を保ったまま、最後までそのまま固定して下さい。シリンダーと一緒に回ってしまうと取り付けられません。(キーの抜けない原因です。)



キーをさしてから、点線の部分にねじりながら差し込んで下さい。下図の様にねじり込みます。



写真を参照してシリンダーの「MIWA」マークが上に来るように位置付けます。

2 シリンダー側の「MIWA」の文字が書いてある部分をボタンのように押しながら時計方向に回します。3〜4回転で止まります。止まったところから「MIWA」の文字が真上に来るように少し戻します。この時もキーを押さえ続けて下さい。



キーは差したまま!

3 シリンダーの「MIWA」とキーの「MIWA」が直角に向かい合う状態になっていればOKです。



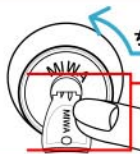
写真の様にキーを固定して、**周りだけをクルクル止まるまで回す。**

しっかり最後まで**固定!**
少しでも動かしてはダメ!

最後のコツ



半端な位置でとまったら



ちょっと戻す。

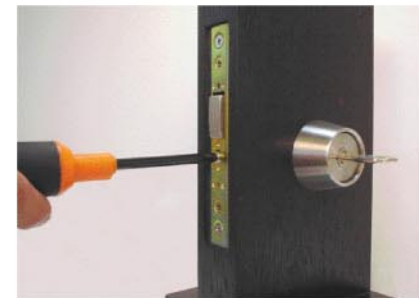
シリンダーの「MIWA」の文字とキーの側面が水平になるように!

4 チェックして下さい。

ホームページに動画で説明があります。
<http://www.lock.co.jp/defense/pr-bh/cy.html>



キーはまだひねらずに、ドア側面の2でゆるめたネジを時計方向に回しめて下さい。ネジの頭が面よりすこし潜る位置まで締めて下さい。入らないときはシリンダーの角度が少しずれています。調整して下さい。



これによりシリンダーが固定できました。ここで初めてキーをひねってみて下さい。ドアの側面から四角い鉄の棒が出入り、キーが抜けるかテストしてみてください。キーが抜ける位置は水平です。



正常に稼働しないときは原因を下記から参照して下さい。

- キーと一緒に少しでも回ってしまった。(「MIWA」が常時上を向いていること)
- 室内側のツمامミ(サムターン)が少しで回ってしまった。(「MIWA」が常時上)
- キーが抜けない(シリンダーの「MIWA」マークが真上に来ていない、少し戻していない)
- シリンダーの種類が違う。

上図のチェックが終わったら銀色の板を取り付けます。位置を合わせ、ネジを取り付けて下さい。一度に全部締め込まずに、交互に少しずつ締め込んでください。このときプレートが浮くようでしたら、シリンダーを固定したネジが浮いている可能性があります。調整して下さい。



5 キーを差し込みドアを開いた状態で動作確認をしてください。問題が無いようでしたら完成です。

- ロック時、非ロック時にキーの抜き差しができますか?
- ロック部が出たり、入ったりしますか?
- ノブ(レバー)は正常に動きますか?

これで今までより安全に生活をしていただけます。夜、お休みの時も安心です。集合住宅の場合はご近所にもお勧めいただき、犯罪に狙われにくい町づくりをして下さい。



発売元 株式会社 日本ロックサービス
東京都板橋区徳丸7-24-8
製造元: 美和ロック 株式会社

不許複製